

映画パンフに縁切寺解説文

高木 侃元法学部教授

江戸時代の離婚をモチフにした映画「駆込み女と駆出し男」へ松竹、5月16日から全国ロードショーの劇場用プログラムに、高木侃元法学部教授による解説文と豆知識が5冊にわたって掲載



江戸時代の離婚をモチフにした映画「駆込み女と駆出し男」制作委員会 ©2015

める高木元教授は「三くだり半と縁切寺」研究の第一人者。井上ひさしは同教授の著書に想を得て執筆した。

と、駆け込んでくる女性たちの明るくたくましい姿を描いている。東慶寺とともに縁切寺として認められていた満徳寺(群馬県太田市)の資料館で、名誉館長を務

第3回裁判員ラウンジ開催

裁判員裁判の実情を裁判員経験者や弁護士から聞く企画「第3回裁判員ラウンジ」を開きます。裁判員制度に関心のある方、裁判員候補者にはお話を質疑応答/懇談など、どなたでもお気軽にご参加ください(入



▲ 日高理事長(左端)と伊藤さんご夫妻

高額ご寄付の伊藤稔さんに感謝状

伊藤さんは夫人とともに4月22日、神田キャンパスを訪れ、日高義博理事長らと懇談した。

2015 校友会定時総会

▽日時 7月5日(日) 12時開会
▽場所 新宿区「京王プラザホテル 南館5階エミネンスホール」(JR新宿駅西口から徒歩5分)
▽第一部 総会
▽第二部 アトラクション/福引抽選会

叙勲受賞者

◇旭日双光章 岡山 松一郎氏(昭41経済)| 地方自治功労
◇旭日小綬章 甘竹秀雄氏(昭33商経)| 元大船渡商工会議所会頭
◇瑞宝双光章 市村近夫氏(平5経済)| 危険物従事者

専修人の新しい本

<校友>

江戸東京 四季の花を撮ろう



「旅」をテーマに世界各地の景色を撮り続けているフォトグラファーの秋野矢慶記さん(昭36商経)が、東京に咲く花に

選挙結果

- 【市長】 茨城県那珂市長 海野 徹氏(昭47法)
- 【区長】 群馬県桐生市長 亀山 豊文氏(昭48法)
- 【町長】 東京都渋谷区長 長谷部 健氏(平8商)
- 【町長】 東京都大島町長 三辻 利弘氏(昭53商)
- ▽宮崎県木城町長 半渡 英俊氏(昭51法)
- ▽兵庫支部総会 6月21日(日) 16時開
- ▽JR神戸駅から徒歩

コミュニケーションはあいさつから...

「おはようございます!!」は合わない人もいます。ただ、私の後輩で、必ず目を見て、明るく元気な「あいさつ」によって、友人、先輩、後輩、教員の方々も同じように! その女性のあいさつが「扉」が開かれ、「ハラスメント」は抑揚のないあいさつではなとされる問題をも回避できる「きつく」「ー」や「ト」などの気持ちが「か」になるのではないかと考えています。



どんな状況でも「あいさつ」は、人間関係におけるコミュニケーションの最初の「扉」だと思います。そしてコミュニケーションには「礼儀」と相手への「思いやりのない言葉」が必要で、自分にとっては何気ない一言や良かれと思っ取った行動でも、相手にとっては不快に感じる「扉」から、コミュニケーションのこともあります。「扉」を開き、一人一人が充実した人もいれば、性(キャンパス・ハラスメント)格が合う人もいれ

キャンパス情報

- 3分「湊川神社楠公会館」岡田克之氏(昭09) 0・2068・92223
- 【相模原支部総会】 6月27日(土) 17時30分開会
- 【新入生を歓迎する連合】 6月27日(土) 17時30分開会
- 【小田急ホテルセ】 7月11日(土) 16時30分開会
- 【JR金沢駅から徒歩3分】ホテル日航金沢 0・8266・16226
- 【武台前駅】徒歩15分) 入場無料。
- ※詳細はHP(Url: http://seikin.jindo.com/)を参照してください。
- 専修大学フィルハーモニー管弦楽団「第28回サマーコンサート」 6月19日(金) 18時30分開演
- 【場所】川崎市多摩市民館大ホール
- 【曲目】ブラームス・交響曲第4番 小澤征爾指揮
- 【仮面舞踏会】/チャイコフスキー「スラヴィン進行曲」指揮者 橋直貴氏
- ※詳細はHP(Url: http://www.senphi.jp/)を参照してください。

専大校友を訪ねて

上野 歩さん

(昭63文)



カルチャー教室で指導する様子

歯学部を中退した主人公が下町の切削加工会社「飛び込み」旋盤工として成長する青春小説『削り屋』(小学館文庫)をエンターテインメント小説。年内にも2冊、製

町工場をテーマにする小説家。絶好調。小説のことにこだわると言葉がほとぼし。玩具業界紙の記者時代の経験をもとに『恋人といっしょになるまで』を『削り屋』を書き、小説する新人賞を受賞(1994)

ものづくりの素晴らしさ伝える

年。執筆の傍ら創作教室などで講師を務め、専大でも通算8年間教壇に立った。小説へのこだわりが薄らぎ、読んでもらうにはどうしたらいいか、読者の側に立つ意識が強くなりま

「旅」をテーマに世界各地の景色を撮り続けているフォトグラファーの秋野矢慶記さん(昭36商経)が、東京に咲く花にスポットを当て、「花の都 江戸東京」の魅力を紹介する一冊を刊行した(A4変判、オールカラー、131ページ)。

都内を隅々まで歩いて撮影した画像から、雄大な風景や名所を選別。千鳥ヶ淵のサクラ